

2022年7月19日

日本証券業協会

### 1. 設置の趣旨

我が国資本市場の発展を担う研究者の育成及び知識の蓄積のため、若手・中堅の研究者（法学・経済学等）を中心に、学識経験者（大学教授、弁護士、民間研究機関研究者）、協会員の実務家、海外の学界・市場関係者等との研究・交流・情報発信の場を設置する。

### 2. 検討テーマ

- (1) 最近の証券市場や証券規制の動向
- (2) その他資本市場に関する事項

### 3. 本フォーラムの進め方

- (1) 若手・中堅の研究者に対して、上記2. の検討テーマに関する研究を委託し、本フォーラムにおいて報告を受ける。
- (2) 時宜に応じて、上記2. の検討テーマについて、国内外からゲストスピーカーを招くなどして意見交換を行う。

### 4. 設置期間

2022年7月から2024年6月末まで

### 5. 構成及び運営

- (1) 本フォーラムは、学識経験者、若手・中堅の研究者、協会員の実務家合計25名程度をもって構成する。
- (2) 本フォーラムに座長を置く。
- (3) 本フォーラムの座長は、自主規制会議議長が委嘱する。

- (4) 本フォーラムの委員は、座長が委嘱する。
- (5) 本フォーラムには、オブザーバーを置くことができる。
- (6) 本フォーラムの検討状況について、適宜、自主規制会議に報告する。

#### 6. 事務の所管

本フォーラムの事務は、自主規制本部 自主規制企画部が担当する。

以 上

## 1. 設置の経緯

- 若手・中堅の研究者に証券界の実務的な点も含めて知っていただきながら研究を行っていただく場として、2013年に自主規制会議のもとに設置
- 第1期、第2期として5年間活動した後、第3期、第4期を設置してそれぞれ2年間にわたり運営し、本年7月に第5期を設置予定

## 2. 活動の趣旨、研究の視点

### (1) 趣旨

- 我が国資本市場の発展を担う研究者の育成、知識の蓄積
- 若手・中堅の研究者(法学・経済学等)を中心に、学識経験者、協会員の実務家・市場関係者等との研究・交流・情報発信

### (2) 研究の視点

- 学問的見地や海外制度との比較から、市場の実態・業者の実務も踏まえた、我が国の証券市場、証券規制への示唆や指摘

## 3. 主な活動

- 任期中に5回程度の会合を開催し、研究委員からの研究テーマや研究成果に係る報告を受け、意見交換を実施
- 研究委員の活動成果を取りまとめ論文集を作成

## 4. 委員の構成及び役割

### (1) 研究委員

- 本フォーラムにおいて研究に取り組み、研究成果を中間報告し、成果物としての論文を作成

### (2) 専門委員

- 研究委員からの報告において、専門的な知見を活かして、アドバイスやコメントを実施

### (3) 会員委員・特別会員委員

- ペアリング設定先の研究委員との個別意見交換や研究委員からの報告において、主に実務的な観点からコメントを実施